

※今回の議会報告会では、委員会報告、全体質疑、4つの常任委員会に分かれて分科会形式の意見交換を行いました。分科会では、自由に意見交換を行ったため、回答がない項目もあります。

テーマ	質問・意見	回答
防災	図上訓練について伺いたい。大変重要な活動だと思う。訓練の振り返りと外部評価のフィードバックについて教えて下さい。	つくば市ではコンサルタントの力を借りず、職員が自分の力で行い、県も他市も含め130名の方が参加して実施しています。模擬記者会見も行い、3時間半、かなり緻密にやっています。終わった後、各役割部署振り返りも行っています。因みに今年は10月31日予定だったが台風19号の対応の為今回は中止しました。担当課にヒヤリングして、地震や台風、水害について、タイムライン等も取り入れる必要があると確認をしています。
非正規職員	非正規職員は災害対応出来ないという問題が表面化している。3.11の時には現地の危機管理課の女性が亡くなかった。それは公務災害の対象ではないということになっている。それってどうなのか。	非正規職員については、確認しないといけないが、マニュアルのところで入っていないのではないかと思います。 →担当課確認:つくば市では、地域防災計画の任務・担当の中では、非正規職員の方は、位置づけられていません。
	非正規職員は責任はもてないということか。	つくば市もいま細則をつくっているが、通常時では地方公務員としての義務を遵守する。危機管理的なところはこれから。非正規職員の方々がどのくらいの役割を担っているかは確認します。 公務災害は年間15件ぐらいあります。特徴は若い方と年配の方が多く保育所の職員の方、骨折・けがが多いとのことです。給食センター直営でやっていた時はやけどなどがありました。非正規職員の方は入っていなかつたか、確認します。 →担当課確認:つくば市では、非正規職員の方も公務災害の対象になっています。公務中であれば保障の対象になります。発生件数は、年間10件程度。内容は様々で、けが・やけどなどが多いです。
	一般会計の推計だが、歳入歳出の数字があつてない。(今日配布された)こちらの資料では30年度850億、こちらは880億。これはどういうことか。	配布資料のうち、広報つくば10月号は平成30年度の決算で、歳入が880億、歳出が851億です。文教福祉委員会の資料は、平成30年度の歳出で予算856億と決算851億を示しています。880億は歳入決算の額で、851億は歳出決算の額なので、その差額は黒字という事で、基金に回したり、繰り越したり、翌年度に回します。これが逆だと赤字決算という事で大変なことになります。
議会	議会のインターネット中継はどうなっているか。	議会の委員会のインターネット中継については、現在検討中です。
高エネ研南側未利用地	高エネ研南側未利用地について。茨城国体、つくば市はさみしいように感じた。つくば市でもう一度総合運動公園という意見は出ないので。	高エネ研南側未利用地についての特別委員会をこれまで2回開催しました。1回目はこれまでの振り返り、執行部からの売却の提案の確認を行いました。2回目は各委員から意見を出して頂いたところです。今後はこの特別委員会から執行部に提言をする予定です。いまおっしゃった総合運動公園、または陸上競技場等についても、各委員から様々な意見が出ているのが実情であります。
議員立法	議員立法について。議会から発信する事、働き方改革条例が出来て、労働環境を守るという点で公契約条例等議会からの発信も必要なのではないかという点。	議員立法については、議論の中で議員立法まで必要なものがあれば方向性としては考えていいです。現在、地酒で乾杯条例を議会発で条例案を作り、パブリックコメント募集しております。 公契約条例については、野田市に視察に行って検討をしているところであります。 まさにこの議会基本条例は議員提案で制定しました。議会として初めてやったのですが、いろんな有益なことがありました。議会基本条例の20条に政策討論という項目があり、現在の2つの特別委員会もまさに広く議論をして提言をしていこうと進めております。
議会の承認人事	議会の承認人事について、執行部からの推薦だが、議会も責任を持つという形で前向きに考えたらどうか。	承認人事については議会で承認の採決をしています。
	議会とか市政に住民の監視委員というのは今一つなのではないかと思う。課題ごとに公聴会方式というのは考えられないか。会派推薦と一般推薦でマスコミを入れて議会から発信していくという事はどうか。	公聴会開催については、議会基本条例の中で市民、専門家の意見を聞くとなっています。実際は行われてないが、高エネ研南側未利用地特別委員会では市民の意見を聞くという議論に至っており、手法については今考えている状況です。タイムリーなご提案ありがとうございました。
	ICTについて議会の方は使いこなせてますか。	議員は多世代にわたり、ICTに得意な方からアノログ世代の方まで幅広い構成になっています。行政の方がICTは進んでいます。議会はどちらかというと地域の生活の実情に沿い、行政に対してチェックをして提言をする役割です。議会へのタブレット導入に関しては現在議論中です。

	中心市街地と高エネ研南側の調査特別委員会について良いと思うが、こういうのを今後はもっと早くやるべきだと思います。執行部案に関してはプロセスを踏むが、御理解をいただきたいというスタンスでその経過は結論ありきで時間の無駄だと思います。	執行部と議会が両輪になりきってないというご意見で真摯に受け止めます。行政と議会がなかなか合意に至っていないという事で、この2つの課題に関しては今後加速して取り組んでいきたいと考えています。
--	---	--

## 2、総務委員会分科会

担当	質問・意見	回答
高エネ研南側未利用地	高エネ研南側未利用地に関して。 66億で購入した土地を40億で売却するなんて信じられない。これは決定の話なのか? よく考えて慎重に検討して欲しい。	まだ決定ではありません。議会も特別委員会を設置して協議を始めています。
防災無線	防災無線のデジタル化の状況は?	防災行政無線は市内に93基あり、そのうち茎崎がアナログで52基。残りの41基はデジタルです。アナログは2022年11月に終了するので、重要地点が何か所でどこに必要なかを検討している最中です。今年と来年で13か所つくります。
防災無線	防災無線は大雨や台風で雨戸を閉め切っていると全然聞こえない。スマホも基地局がやられるとダメ。これは何か方策を考えないといけない。	(御意見伺いました。)
避難	台風の時の避難のアウンスについて、食料と毛布などの準備をして来い、というのは心がこもっていないのではないか。	(御意見伺いました。)
ハザードマップ	ハザードマップを作り直して欲しい。森の里など赤くなっているところをきちんと調べて反映させるべき。	(御意見伺いました。)
財政調整基金	地球温暖化の影響で台風や水害の被害が大変なことになっている。千葉では大変な被害を受けている。こういう時にはお金も人も総動員してやらないといけないが、つくば市の財政調整基金は足りるのか。今の市長になって、随分減っているという噂がある。	標準財政規模というのがつくばでは500億くらい。以前はその内の1割程度を財政調整基金で持つという考えがあり、現在は38億なので少ないといえば少ない状況です。例えば人件費が6.5億ほど増えているが、人口が増える中、行政サービスを充実させようと思うとこの部分はどうしても増えます。
非正規職員	災害時に非正規職員が対応できないのは問題。同一労働同一賃金が始まると、そこも含めて検討して欲しい。	決算の分科会を9月議会で常任委員会でやることになった背景は、議会が予算と決算をよりしっかりとチェックするという目的があります。人件費と事業費をかけてどういう目的でどんな成果を挙げたのか、ということをしっかりとチェックしてまた予算に反映させるというマネジメントをしていきます。
非正規職員	職員の正規・非正規の割合について、これでいいと考えているか。また再任用のしくみを知りたい。  人口が増えているところは増やすしかないけど、人口減っているところを減らせるかっていうと、減らせないですよね。難しいですね。	非正規職員の場合は担当課で必要な枠を決め、全体の予算はあるが、必要度合いについては担当課から出します。再任用については二つあって、部長などノウハウを持っている方に残ってもらう場合と、本人の希望で再任用する場合。基本的に再任用は3年まで。つくばは公共施設の数が多く300あり、水戸はその半分ほど。つくば市は6ヶ町村が合併してきた市なので、施設数が多くその分人件費がかかる、こともあります。人口が増えていて、人口が増えれば行政ニーズも高まります。保育所、児童クラブ、地区相談センターも作ったし、学校の特別支援員など、行政サービスをどこまでやるか、という首長の考えもあります。
電柱の標識番号	電柱の標識番号で消防車や救急車に位置を伝えるということだけれども、市報などでしっかりとアウンスして欲しい。番号が日光で消えかかっているところもあるので、メンテナンスをするべき。	(御意見伺いました。)
選挙公報	7月の参院選の時、新聞の折り込みはするけれど全戸配布はしないということだが、それはおかしいのではないか。今新聞を取っている人がどんどん減っているのだからなんとかして欲しい。	(御意見伺いました。)
議会報告会	こういう議会報告会は年に2回くらいはやったほうがいいのでは?前期と後期とやってもっと市民の声を聞いた方がいい。また、回覧板でまわすだけでなく、区長さんにも協力してもらって声をかけてもらうなどしてもらった方がよいのではないか。	これまで地域に出向いて議会報告会を実施してきました。今後はテーマを決めてやるなど、さらに工夫していきたいと考えています。
議会報告会	こんな風に議員とマンツーマンに近い形で話せるスタイルは良いと思う。	(御意見伺いました。)

### 3、文教福祉委員会分科会

担当	質問・意見	回答
高校の不足	生徒急増に対し、通える県立高校の受け皿が足りないという課題だが、20万人都市ならつくば市立高校の新設という議論がなかったのか？文教福祉委員会が出した県への要望はクラス数維持というものだが、現在のつくば市の小中学生の推移をみると、高校進学の受け皿が全然足りないと感じる。	つくば市から通学可能な県立高校が足りないことから、以前から県立高校の市内への新設を要望していた経緯があり、市立高校設立についても、一般質問等で議員から提案したことはあります。現状としては、市立高校を考える前に、小中学校の新設が急がれています。茨城県が2019年2月に高校再編を発表しました。県全体では生徒数が減少するが、県南地域（特にTX沿線）では事情が違うので、人口推計など実態を示したうえで県に再編案の見直しを要望しました。近隣の市町村とも調整しながら県への要望を続けていきたいと考えています。
	新設校はハードルが高そうなので、代替案として既存校のクラス増で対応できないか。	その発想はありませんでした。県への要望書を提出した際の話では、県内の生徒数の激減状況は想像以上。その中で生徒数増加しているのはつくば市、つくばみらい市、守谷市だけで、特につくば市だけ事情が違うことが分かりました。数だけで言えば筑波高校や茎崎高校などの改編対応ということもあるが、行きたい学校が上位校に集中しています。今回の要望では、①クラス数を減らそうとしている学校を現状維持、②既存校の活用、③通学手段の検討としましたが、今後も長期的戦略と短期的対応を並行して進めていきたいと思います。
学校建設	学校建設については、教育委員会だけでなく都市建設にも関わることだと思うが、他の委員会との情報共有はあるのか？	学校の建設については、まちづくりの観点からも共有すべきだと以前から問題提起してきました。
学園の森義務教育学校学区問題	東光台に住んでいるが、沼崎小から移籍して現在学園の森義務教育学校に通っている。現状を知つてもらいたい。沼崎小はマンモス化していたので、学園の森義務教育学校が出来るとき、そちらの方が近いし移籍した方が状況的にwin-winになるものと思って地区で移籍した。ところが、今回の「学区外の見直し」と通知が突然きて、学区外は沼崎小に戻るように言われた。子どもたちは大変ショックを受け、その子どもたちの声を教育委員会へ届けたので、文教福祉委員の皆さんにも共有してもらいたい。	今後、住宅開発などの場合、不確実な情報を出さないように不動産会社との連携をすること、また教育委員会から保護者への説明を丁寧に行うことなどを提言していきます。
	2年通っていて、中学から豊里中に行くように言われた。こっちの学校へ行ったり、あっちへ行けというのは困る。学区外とか学区内という言葉がPTAの中であって子どものいじめにもつながっている。学区外ということで差別を受けている。	(御意見伺いました。)
小中一貫教育	小中一貫教育の検証についてどうなったのか見えてこない。もっと地域との意見交換をしてほしい	小中一貫教育の検証について、報告書が公表されました。今後、児童数の増加する地域への学校新設については、施設一体型の一貫校は作らないということが決まっています。検証で浮かび上がった課題を踏まえながら現在、教育大綱を策定中で、どういう教育でつくばの子どもたちを育していくか方向性を決めている最中です。
旧筑波西中跡地活用	旧筑波西中に広域通信制の学校が来ると聞いています。学校設置許可はどうなっているのか。その後の経過報告が市民に何もない。	「広域通信制の学校設置」について現時点では学校名は公表されていません。県が間に入って候補地を探していました。地元には方針と考えを説明しご理解をいただいたところ。企業側も新たな学校のスタイルを考えているところで、まだ詳細は決まっていないと聞いています。
先進地視察	視察の内容などは執行部へフィードバックしているのか？また政策提言などにつなげているのか？	改めて共有する場があるわけではありませんが、執行部も関心を持っているので一定の情報提供はできています。また、視察先を決めるときに執行部の意見も聞いています。視察で学んだことは委員会の議論に活かしたり、一般質問等で取り上げています。
議会報告会	議会基本条例の3番目に「市民の多様な意見、要望を把握し、政策提言を行う」とあるが、議会報告会というものは市民の意見を聞くのに大変いい機会である。しかし、参加する市民が少ないのでもったいない。市民の方の議会に対する関心が薄いというのは、今日の参加者数に表れているのではないか。	議会だよりでの告知、チラシの区会回覧、庁舎やイベントでのチラシ配布などPRはしてきました。この場に来られなくても、常に地域で議員個人に意見や要望を言ってくれている方もいます。議会全体としての報告会なので、参加者の皆さんには物足りなさを感じる部分もあるかもしれません。いろいろ工夫していきたいと思います。

#### 4、市民経済委員会分科会

テーマ	質問・意見	回答
農業	日本は農業が進んでいると思っていたが、東南アジア諸国はもっと進んでいるようだ。つくばは研究機関もあるし、欧洲とかの技術との比較など、農業の情報がわかるようにしてはどうか。	考えていきたいと思います。
農業	これから農業は農作物を市場に出すだけでなく、エンドユーザである消費者と直につながっていくことが大事。議員視察でもそういう視点で見てきてほしい。	スーパー内での直売など、最近は、JAも消費者と直接向き合っています。つくば市では若手農業者の会も実施しており、そういった場でも話をしたいと思います。 (この他、市民と議員で様々な意見交換ができました。)
農業	芝と花の栽培をしている。芝を燃やすことができなくなり、大変。なんとか燃やせるようにならないか。また、若い人は農業をやらなくなり、先行投資ができない。空いた芝畠には、最近、八千代町から白菜の農業者がやってきて、まわりは白菜だらけ。業者が土地を耕運して排水路を埋めてしまって困る。	芝を含め農作物をたい肥化し活用する方向を考えたいと思います。
クライ ンガル テン	農地をクラインガルテンなどにしてはどうか？地区的活性化につながると思う。	検討していきたいと思います。
ゆかり の森	豊里ゆかりの森の地権者で、市に安価(1,000 m <sup>2</sup> / 1万円)で貸している。当初は、ゆかりの森近辺は今後ミニ軽井沢になるといわれたが、施設も老朽化してそのままもっと有効に活用し、活性化してほしい。	ゆかりの森は、キャンプ場、宿泊施設、昆虫館、かつては野外音楽堂もありました。せっかくの施設であり、有効に使わなければもったいないので、今後、もっと活用が進むように考えていきたいと思います。
太陽光 パネル	最近、農地等に太陽光パネルがあちこちにできているが、設置に関して市は関与しているのか。	市では太陽光パネル設置について、条例・ガイドラインを持っており、設置にあたっては事業者が住民説明会を行うことになっています。
スター トアッ プ	仕事の関係でボストンによく行くが、とても素晴らしい。スタートアップ事業を市は始めたが、世界のあしたは見えているのか。	アメリカの都市とも姉妹都市になっており、市長・副市長は海外視察も行っています。中国の深圳とはかねてより姉妹都市関係にあり、この度、工業都市であるドイツのルール市とも提携していくことになりました。
市民活動	つくば市民活動センターには、市民活動団体が250登録されており、NPOの数も県内で一番多い。そういう市民団体は行政ができないような道徳的な課題を支えるなど、市民のために尽力している。そういう市民団体の支援にもっと力を入れるべき。 また、市民活動の経済効果を大学との共同研究で進めはどうか。	市民団体の活動は大事だと認識しています。市民経済委員会としてそういう市民団体との意見交換などを行うなど、進めていきたいと思います。
地区相 談セン ター	区長もやっていて、大穂地区相談センターを利用している。地区相談センターは、とても良くやってくれているので、議員からもねぎらいの声を届けてほしい。	(御意見伺いました。)
介護予 防	10/23新聞で健康プラザ太田氏の記事で、茨城県の介護予防が全国最下位とはどういうことか？茨城県はシルバーリハビリ等の取り組みもあり、介護予防が進んでいると思っていた。もし、詳細がわかれれば教えていただきたい。	その記事を見てないので、詳細は分かりません。

#### 5、都市建設委員会分科会

テーマ	質問・意見	回答
公共交通	つくバスの改変で改変前から便数が減った路線がある。吉沼シャトルが以前は、30分おきだったものが1時間から1時間半くらい間隔があいている。 吉沼シャトルは上郷シャトルと分かれたことで便数が減った。上郷シャトルは、終バスの時間も早い。研究所や、大穂の窓口センターなど利用頻度の多いバス停には、もっと便数や路線を増やしてほしい。 路線によっては利用者が減った路線もあるので、状況を調べてもらって利用促進をしてほしい。 関東鉄道にもっと協力してもらえるのでは。朝の土浦～つくば駅間は通勤通学でいっぱい。需要はある。もう少し工夫すれば、もっと良くなるはず。利用状況をレビューして改善を続けて欲しい。	公共交通については、完璧なものではなく、どこかを変えればどこかにひずみがきます。担当者は、相当な苦労をしてやっています。 そもそもつくバスは赤字路線なので、費用対効果は求められないものと考えています。当初の3億円から2億円増加して、今は年間5億円投入しています。 つくバスの改編については、たくさんの意見を集めておこないましたが、不便だった方からの意見はたくさん集まり反映されたが、便利に利用してきた方からの意見が寄せられなかったため、生かされなかったと思われます。今後は、不便な方、便利に使用している方、両方からの意見を聞く必要があると考えます。

つくバス	吉沼シャトルが不便になった。議員や職員にも実際に乗ってもらってほしい。	(御意見伺いました。)
都市計画	つくば中央 IC 近くの区画整理事業で、外資系ビックマンという物流系の不動産屋さんが入っている（約 70ha）。高エネ研南側未利用地にも物流屋が来るという話がある。放って置くと物流倉庫ばかりができるてしまう。物流施設を作ることは否定しないが、そればかりになってしまわないよう、人が住んだり働いたり商業施設もあるような、皆から愛される場所になってほしい。駅前についてもマンションばかりになってしまう。区画整理をするなら景観を悪化させないよう市民に好まれるまちづくりを計画的に行ってほしい。	内容が公表されていないので即答は難しいが、御意見としてお聞きします。
都市計画	中心部と周辺部の差を是正してほしい。吉沼で市街化調整区域で都市計画税をとられているが、地域に生かされていないと感じる。区画整理、道路、公園の整備、下水道の整備に充当されるとあるが、どこに使われているのかわからない。	(御意見伺いました。)
都市計画マスタートップランについて	2015 年の都市計画マスタートップランにいいことが書いてあるが、どこまで進んでいるのか。進捗状況は、情報公開されているのか？  ジオパークを地域資源にするよううたっているが、なかなか市民には目に見えない。具体的に担当課に行って市民が言ってできるのか。  R 8 に提案したが、役になつたものにもいいのがあるはずだが、もう日の目を見ないのか。環境フェスティバルで意見がまとまつたらお願ひできるのか。  その意見は、議会に出すべきか、職員に出すべきか	基本的にはマスタートップランに沿ってやっています。いろんな案件が出る時、必ず行政は目標があって、それに沿って次に小さい計画はこう進めるべき、ということでやっています。  要望はできますので、議員に言っていただいてもいいですし、担当課に直接出しても良いと思います。
中心市街地の活性化	センター広場が建築会のノーベル賞といわれるプリツカー賞をとった。売りになるのに、市がきちんとアピールできていない。垂れ幕のひとつもだしてはどうか。中心市街地の活性化になるのでは。  市民がセンター地区の区割り、エリアについて知らない。センター広場の魅力について市民も知るべき。	われわれも勉強したいと思います。
中心市街地の活性化	センタービルの 1 F の店舗が空になっている。センタービルの活用について計画が見えてこない、時間がかかりすぎている。計画がするのが遅いのか？議員が反対しているのか？  今の市民活動センターは狭く、音も筒抜けで、会議もできない。市民のために使えるような場所として検討してほしい。	まだ議会に具体的な案として提案する段階になつてないのではないでしょうか。  分かりました。
中心市街地街づくりビジョン	中心市街地のビジョンが A 3一枚ででてきたことに驚いた。議員さんはこれをどう評価しているのか。その後の具体的な戦略とか計画があるのか。	今、中心市街地調査特別委員会で議論しています。まちづくりビジョンができたときは、クレオを使ってまちづくりをしたいというものだったが、クレオが民間に売却され、状況が変わりました。クレオだけでなく、中央公園やあのエリア一体をどういう風にしていくかという絵を描いたのが、中心市街地まちづくりビジョンであり、市はセンタービルや図書館も持っているので、そこをどう活用するかを検討し、今まで来ており、様々なイベントを毎週のようにやっています。クレオを買った会社とも協力して、活性化を考えていきます。
中央公園	ジャブジャブ池で遊んだ子ども達が着替えをする場所がない。作ってはどうか。	(御意見伺いました。)
松見公園エレベーター	松見公園のエレベーターの管理はどこがしているのか	担当課に確認します。 →担当課確認：松見公園のエレベーターの管理は（株）日立ビルシステムに市が委託しています。このエレベーターは古いもので、この事業者しか管理できる事業者が無いことから、随意契約で行っています。
高エネ研南側未利用地	市からの説明会に出席したが、市民意見としては、公共利用すべきという意見と売却すべきという意見の 2 つの意見があった。私の考えとしては、46ha の土地は公共施設として使える土地なのか。つくば市は	議員の中でもいろいろな意見があり、今、議会の特別委員会で議論している。最終的には我々は議会なので、市長が提案されたことに対して、その賛否がどの程度の多数によるかで変わってきます。

	広いから結構土地が余っている。学校も 7 校余っている。つくば市の人口規模からしても公共施設としては使いづらい。ただ、66 億の土地を 40 億で売ると 30 億の差損が出る。それを税金で補填するというが、行政責任は問えるのか。市民から異議申し立てという可能性もある。結論は売却じゃないのかな。	
高エネ研南側未利用地	66 億で買った土地を 28 億の損切りをして買うことは理解できない。28 億を返していくとしたら、利息の 3,000 万円で割ったら、77~78 年くらいになる。固定資産税の 6,000 万円分が入ってこないというが、市の土地になれば固定資産税は入ってこない。拙速に売却すべきでないと考える。	議員の中には、拙速に売却すべきでないという意見もあります。
高エネ研南側未利用地	この土地を市が使うとしたら、土地開発公社から買わなきゃいけない。先日傍聴したら、つくば市の物になっているからそこに絵をかいてみたいな話をされていたが、そもそもローンこれからでしょ。一部をもし公共用地にというのだったら、一部も買わなきゃいけない。残りをどこが買ってくれるのか、そこまで議会で議論してほしい。ローンを払うのは市民なのですごく心配。例えば 10ha だけ市が買ったらあとはずっと土地開発公社が持っているという契約なのか。買い始めなきゃいけないのではないか。	土地を取得したのは土地開発公社ですが、市が債務保証しています。この土地の処分、活用方法については議会の中でも様々な意見があります。
中根金田台歴史緑空間	また UR から 40 億円で大きな土地を買ったという話は事実か。一部は無償でもらうと。それはどういう活用をしようとしているのか。議会で議決したのか？ 40 億という大金なのに、市民には知らされていない。	一部で遺跡が見つかり、開発できない土地が生じたため、前々市長が UR と県と協議して、つくば市が購入することになったとのことです。遺跡が出た土地は文科省から購入費の一部を補助され、周りの土地も含め購入することになり、毎年議会で議決して少しづつ購入していますが、一部の土地は無償譲渡されることになりました。
上水道	周辺部の地域では、各戸に井戸があるため上水道の本管が来ない（地域住民の 70% の賛成が必要なため）旧筑波町と豊里町にはまだ本管がきていない 今年は本管がどこまでくるのか	水道料金を値上げしたことで、今後未整備地区に本管整備を進めていくようになりました。180 億円かけて、学園内の水道管の更新や、未整備地区の整備を豊里から沼崎まで進めるなど、今後 10 年かけて、計画を順次進めています。
上水道	学園地域内の水道管の更新はどうなっているのか。 計画的に行っているのか。	現在点検しているところもあり、すでに漏水が起きて入れ替えが済んでいるところもあります。今後、順次更新を進めています。
環境とゴミ	最終処分場があと 5 年でいっぱいになるので、議会で取り上げて議論して欲しい	(御意見伺いました。)
市民との交流	市長はタウンミーティングをやっているが、議員ももっと市民との交流の場をもってほしい。議会報告会をもっとすべき	各議員は、それぞれの地域で各自のやり方で行っています。
市民との交流	タウンミーティングは一人 1 分しかしゃべれないの でちょっと無理がある。こういう場の方がしっかりとしゃべれる。こういう場で市長も議員もいたりするとよい。	(御意見伺いました。)